



Cool head but Warm heart

高木の一筆



討議資料
第9号 2023年10月

衆議院議員

たかぎ ひろひさ
高木宏壽

日々の活動は SNS やホームページにて配信中！！

公式HP <https://hirohisa-takagi.jp/>
Instagram https://instagram.com/takagi_hirohisa
Facebook <https://www.facebook.com/takagi.hirohisa>
Twitter https://mobile.twitter.com/takagi_hirohisa



第212回臨時国会が開会しました。

去る10月20日、第212回臨時国会が召集されました。会期は、12月13日までの55日間です。物価高騰から国民生活を守り、構造的・持続的な賃上げを実現し、我が国の「稼ぐ力」の強化をめざす思い切った投資を促すため策定された経済対策の裏付けとなる補正予算の速やかな成立を目指してまいります。

また、今国会は復興副大臣を拝命して、初めてとなる国会です。会期中には、東日本大震災特別委員会が開催されますが、与野党の皆さまと建設的な議論を重ね、更なる復興の加速化につながるよう取り組んでまいります。

東日本大震災の発災から12年半が経過し、各被災地の復興の態様も複雑かつ多様化してきております。地震・津波被災地域においては、インフラの整備はほぼ完了し、コミュニティーの再生や心のケア、生業・産業の再生といった課題が残っています。また福島県の原子力災害被災地域においては、自治体によっては、依然として帰還困難区域が8割以上を占めている自治体もあり、住民帰還が始まったばかりの地域もあるなど、よりきめ細やかな対応が求められております。それぞれの地域の残された課題に全力で取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、徐々にコロナ禍前の日常を取り戻しつつありますが、地域経済などは打撃を受けています。金融・経済活動の再生などにも積極的に取り組み、新たな時代に向けて前進することを目指してまいります。



衆議院議員 高木宏壽事務所

〒062-0020
北海道札幌市豊平区月寒中央通 5-1-12
TEL : 011-852-4764
FAX : 011-852-0221
e-Mail : hiro.takagi@tune.ocn.ne.jp

復興副大臣公務（宮城県内被災地の視察）

●10/4(水) 石巻市・南三陸町・気仙沼市

土屋復興大臣と共に宮城県を訪れ、石巻南浜津波復興祈念公園、南三陸町震災復興祈念公園、気仙沼市復興祈念公園において献花・黙とうを捧げました。

東日本大震災で失われた多くの尊い命と被災されたすべての方々に思いをいたし、被災地の復興と東北の発展に全力を尽くしていく決意を新たにしましたところでした。

また、商店街の皆さまと意見交換をさせていただきました。被災地の皆さまからの声を丁寧にお伺いして、復興を更に前に進めてまいります。この場をお借りして心から御礼申し上げます。



●10/18(水) 名取市・東松島市

本日は宮城県を訪れ、名取市震災メモリアル公園、東松島市震災復興慰霊碑において、献花・黙とうを捧げました。

また、宮城県市長会からの要望書を受け取り、意見交換させていただきました。

それぞれの被災地を視察し、震災の猛威をまざまざと見せつけられました。あの日、多くの命が失われ、多くの人々が苦しんだその悲しみと痛みを忘れません。被災された全ての方々に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。私は復興に向けて、全力を尽くすことを改めてお誓いすると共に、未来の世代が安心と希望が持てる災害に強い国づくりを目指し、一緒に歩んでまいります。



復興副大臣公務（福島県内被災地の視察）

●10/11(水) いわき市・双葉町

小名浜魚市場にて、福島県漁業協同組合連合会の皆さま方と意見交換させていただきました。

ALPS 処理水の海洋放出に伴う風評被害対策に、より一層取り組むと共に、漁業を営む皆さまに寄り添い、安心して事業が出来るよう「水産業を守る」政策パッケージの実施に万全を期してまいります。双葉町へと移動し、双葉駅周辺や特定復興再生拠点区域等を視察後、車座での意見交換に臨みました。高い志をもって復興への歩みを進める皆さま方から、パワーをいただき、大変心強く感じました。



●10/12(木) 浪江町・大熊町

浪江町に本部を置く福島国際研究教育機構本部(略称 F-REI)を視察しました。我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、「創造的復興の中核拠点」に成り得るようしっかり後押ししたいと思います。

その後、大熊町へ移動し、特定復興再生拠点区域等を視察しました。今回は視察したそれぞれの地域で、関係者の方々から現況やご意見を直接お伺いすることが出来て、大変意義深いものとなりました。これからも、現場の声を真摯にお伺いしながら、被災地の復興支援に向けて誠心誠意取り組んでまいります。



その他の活動

●10/6(金) 日本ご当地ラーメン総選挙

公務の合間に、ラーメン議連の事務局長として、新宿区大久保公園で開催されている『日本ご当地ラーメン総選挙』に行っていました。各予選ブロックを勝ち抜いて、本選出場を勝ち得た精鋭揃いの美味しいラーメンの数々で会場は大変熱気でした。

ご当地ラーメンによって、日本を地方から元気にしていく活動を応援していきます。



●10/7(土) 北海道まるごとフェア 2023

池袋のサンシャインシティで開催されている北海道まるごとフェア 2023 に行っていました。展示フロアでエレベーターを降りると、どこからともなくジンギスカンの懐かしい薫りが漂ってきて、私たち北海道人の DNA に刻まれた記憶から心を激しく揺さぶられます。

肉や海鮮・野菜にスイーツと北海道の美味しい魅力が勢揃いしており、会場は活気と笑顔に満ち溢れていました。

また、入口には『ホタテ消費拡大プロジェクト』の看板が設置されていました。東京電力福島第一原子力発電所の ALPS 処理水の海洋放出を受けて、中国はわが国の水産物輸入を一時的に停止し、北海道のホタテ産業は大きな影響を受けています。生産現場の不安に寄り添い、適切な対応を進めていくことと共に、美味しく栄養価の高いホタテを食べることによって、水産関連産業の皆さんを応援してまいります。

衆議院議員 高木ひろひさプロフィール

自由民主党札幌市支部連合会会長・自由民主党北海道第三選挙区支部長

札幌生まれ、札幌育ち

- 昭和35(1960)年4月9日札幌市生まれ
- 北海道札幌月寒高等学校卒業
- 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
- 米国ウエスタンワシントン大学MBA取得
- 北海道拓殖銀行ロサンゼルス支店等に勤務
- 北海道警察初の国際捜査官として勤務
- 朝日監査法人にて、米国公認会計士としてリスクコンサルティング業務に従事

北海道議会議員から国政へ

- 平成19(2007)年北海道議会議員に初当選
- 平成24(2012)年衆議院議員に初当選
- 平成27(2015)年内閣府大臣政務官 兼 復興大臣政務官に就任
- 令和05(2023)年9月衆議院議員3期目、復興副大臣に就任、党生活安全関係団体委員長、党金融調査会副幹事長、党北海道総合開発特別委員会事務局次長
- 趣味 ジャズピアノ演奏、音楽鑑賞、読書、ゴルフ
- 好きな食べ物 ラーメン・そば等の麺類、イタリアン

